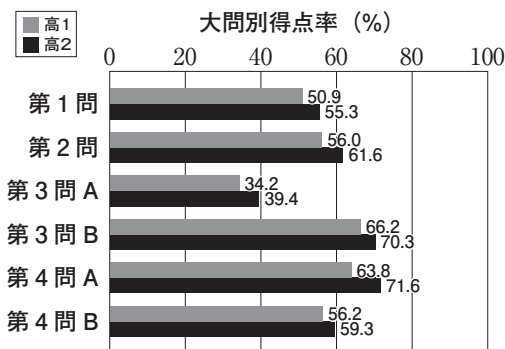
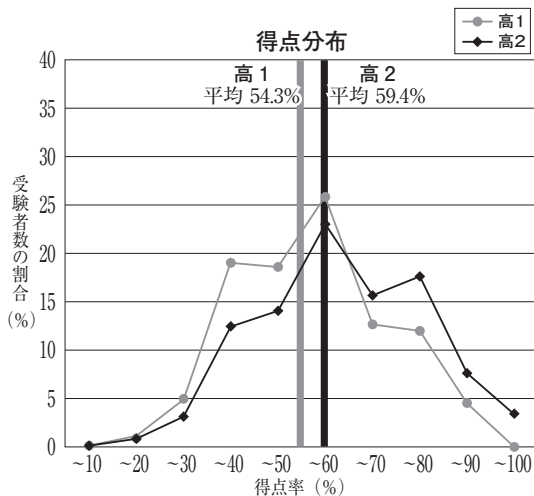


# 英語 (リスニング)

音読で聞き取る力をつけ、設問の特徴にも慣れていこう。

## I. 全体講評

今回の共通テスト対応高1模試および高2レベルマーク模試のリスニングの平均点は、高1生が27.2点(54.3%)、高2生が29.7点(59.4%)であった。この模擬試験は、センター試験に近い形式・レベルの問題になっているが、学年を考慮して第4問(A・B)の聞き取りのみ、問題文と選択肢が日本語で提示してある。そのため、英文を聞き取る前に問われているポイントをつかみやすいが、読み上げ文自体はセンター試験と同等のレベルである。また、第4問Bでは、共通テストでも出題が検討されている「英語を母語としない話者」を含む会話を出题している。



英語の総合力を上げていくと同時に、様々な試験の形式に慣れることで、キーワードや問われているポイントを拾って聞く要領を身につけ、得点力の向上につなげていこう。

## II. 大問別分析

今回の成績を平均得点率で見ると、大問別では高1・高2ともに第3問B、第4問Aの得点率が60～70%台と高く、第3問Aでは得点率が30%台と低かった。

### 第1問 短い対話 (語句・イラスト選択)

計算型の問題に慣れよう。

6つの短い対話を聞き取る問題。得点率は高1が50.9%、高2が55.3%であった。正答率が低かったのは、計算を必要とする問5で、高1・高2とも20%台の正答率だった。対話中に出てくる数値を引き算しなければならないところを、状況判断を誤って足し算した誤答が正答を上回った。

### 第2問 短い対話 (応答文選択)

素早い判断ができるように集中しよう。

7つの短い対話を聞き、それに続く適切な文を選ぶ問題。得点率は高1が56.0%、高2が61.6%であった。正答率が低かったのは問13で、It might rain. (雨が降るかもしれない) に対する応答として、The skies are clear. (空は晴れているよ) を選ぶ問題。他の選択肢が意味をなさないことから消去法で選ぶ必要があり、素早く的確な判断力が求められる。

### 第3問 A: 短い対話 B: 長めの対話

注意深く聞き取り、対話の流れをつかもう。

Aは3つの短い対話、Bは長めの対話を1つ聞いて答える問題。Bの語数は約190語である。第3問Aの得点率は、高1が34.2%、高2が39.4%と低かった。第3問Bの得点率は、高1が66.2%、高2が70.3%であった。正答率が低かった設問はAの

問14と問16で、問14は男性がimply(=暗に述べる)していること、問16は対話が行われている場所を推測して答える問題。どちらも対話の内容そのものを答えるのではなく、対話の内容から状況判断や推測が求められる。こうした設問形式にも慣れていこう。

#### 第4問 A:長めの英文 B:長めの会話

長めの英文や会話を最後まで集中して聞く力を鍛えよう。

Aは長めの英文、Bは長めの会話(3人)を聞いて、それぞれ3つの質問に答える問題。語数はAが約220語、Bが300語弱である。第4問Aの得点率は、高1が63.8%、高2が71.6%である。第4問Bの得点率は、高1が56.2%、高2が59.3%であった。各設問では話の要点を理解できているかが問われている。いずれの設問も正答率が50%を超え、全体としては比較的良くできていたと言えるが、問20、問23、問25は正答率が50%そこそこで、2人に1人は間違えていることになる。まずはこのレベルの問題にしっかり対応できるようにしたい。

### Ⅲ. 学習アドバイス

リスニング学習の方法として次のことがあげられる。

- ①読み上げられた内容を理解するための語彙力・文法力などの基本を固める。  
(スクリプトを「読めば理解できる」ように語彙などを確認する)
- ②内容を理解したら繰り返し音読する。  
ネイティブの音声をまねて、リピーティング(音を聞きスクリプトを見ながら復唱する)やシャドーイング(何も見ずに音を聞き復唱する)を行う。
- ③ディクテーション(音を聞き取り書き写す)を行い、自分が聞き取れない音を把握して覚えていく。

まずは①の学習をしっかり行っただうえで、②の音読を行うこと。よく理解した教科書などの音読を日頃からネイティブの音声をまねてしっかり行えば、英語のリズムが確実に身につく。東進のホームページでは、模試の音声を公開しているので、ネイティ

ブスピーカーの発音をまねて音読してみよう(注:第4問BのNaomiは母語話者ではない)。「聞く」という作業は「必要な情報を拾う」ことである。漫然と音声聞くだけではなかなか力は伸びないので、リスニングを強化する適切な学習方法に従って練習を積もう。

今回の模試の復習としては、まず正答率が40~50%台だった以下に挙げる問題について確実に得点できるように重点的に復習しよう。

大問	設問	正答率(高1)	正答率(高2)
第1問	問2	52.9%	57.5%
	問3	49.9%	54.9%
	問4	46.2%	58.8%
第2問	問10	55.9%	59.9%
	問11	42.4%	47.9%
第3問A	問15	49.9%	57.6%
	問16	41.4%	48.7%
第3問B	問17	50.7%	55.8%
第4問A	問20	52.9%	57.8%
第4問B	問23	51.1%	53.9%